

石狩管内中体連バスケットボール専門委員会

新型コロナウイルス感染症対応に関わる
大会開催におけるガイドライン
(観戦者用)

2020年7月17日

【1】本ガイドラインについて

本ガイドラインについては、大会の開催に向けて、部活動に所属する選手・保護者および指導者に推奨する手順となります。ただ、新型コロナウイルス感染症については、現在100%予防する手立てがありません。その特性を理解し、感染を予防する行動を取りながら、できる範囲で活動を再開することとなります。その範囲を本ガイドラインで示し、選手の安全や怪我の防止につなげることを目的とします。また、夏場の大会については、感染症対策と並行して熱中症対策への取り組みを強化する必要もあります。

またこのガイドラインの根拠となる資料については、以下の通りです。これらをもとに石狩管内中体連バスケットボール専門委員会が中心となって、独自に作られたガイドラインが本ガイドラインとなります。

- 日本スポーツ協会 5月14日通知『スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン』
- 文部科学省 5月15日通知『新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた学校教育活動等の実施における「学びの保障」の方向性について』
- 文部科学省 5月22日通知『学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～』
- 日本バスケットボール協会 6月8日通知『バスケットボール活動再開に向けたガイドライン』
- 石狩管内中学校体育連盟 6月19日通知『運動系部活動に係わる対外試合・大会等の開催に当たってのガイドライン』
- 北海道バスケットボール協会 7月10日通知『バスケットボール活動再開に向けたガイドライン』

【2】大会観戦者におけるガイドライン

1. 事前の確認について

- 過去2週間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をした方は入場を控えること
- 当日、検温し発熱がないことを確認すること。また、体調がよくない場合（例：咳・咽頭痛・倦怠感などの症状がある場合）も入場を控えること。
- 『健康チェックシート』を事前に配布し、大会当日の体育館入場時に担当者が回収する。その際、保護者の代表者が取りまとめ、提出すること。チェックシートの提出がない保護者は、施設に入場させることはできない。また、異常がある場合は会場施設には入れることなく、帰宅させる等の措置を取ること。
- 『観戦者一覧名簿』（氏名、年齢、住所、連絡先、入場時間、退場時間）を作成し、各総合体育館へ提出すること。
- 会場に持ち込む機器等の消毒・除菌を徹底すること。
- 協力を得られない観戦者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、退場を求めたり、観戦チームの大会参加を取り消したりする可能性がある。

2. 施設内での応援について

<全体を通して>

- 必ずマスクを着用する。
- 施設内での飲食は、原則禁止とする。

<会場入りについて>

- 移動に伴う交通手段において、感染防止を徹底すること。
- 試合時間によって設定された時間に会場に入ること。その際、保護者の代表が「健康チェックシート」をまとめ、担当者に提出する。全員そろった状態で会場に入ること。
- 施設に勝手に入ったり、出たりすることはできない。
- 玄関に設置されている手指用のアルコール消毒を全員が行うこと。

<応援について>

- 決められた応援場所で応援を行うこと。原則、フロアには入れない。
- 応援席では、三密を防ぎソーシャルディスタンスを守るなど、感染予防の対策を各自が意識すること。
- 観戦・応援中は、感染防止のため、次の行為を禁止する。
 - 声を出しての応援、指笛
 - メガホンの使用
 - 手拍子
 - タオルマフラー、フラッグを振るもしくは回す
 - 太鼓などの鳴り物
 - ハイタッチ、肩組み

<試合終了後について>

- 試合終了後は、速やかに全員そろって会場を出ること。
- 次の試合までの待機場所は、施設にはないので、外や車で待機をすること。
- 次の試合の時に会場に入る際も、全員でそろって入場すること。

<その他>

- 会場のごみ箱を使用せず、ごみは持ち帰ること。
- 原則、選手との接触はできない。できるだけ接触しないように保護者の入れ替えや入場時間の調整を行っているので、運営に協力すること。
- 応援場所は限られているため、各家庭で人数を調整し、できるだけ少ない人数で観戦を行うこと。
- その他、感染防止策について、会場で定められた遵守事項や指示に従うこと。